

平成25年度 財政事情のお知らせ



問合せ

財政課
☎ 221-1026

静岡市の平成25年度の一般会計、特別会計、公営企業会計の予算総額は5,959億9,119万円で、前年度の予算総額6,027億6,514万円に比べ1.1%の減となりました。

市債の残高は、平成25年度末で6,650億円（一般会計4,404億円）です。

一般会計

予算額 2,945億6,259万円
収入済額 2,583億 203万円 (執行率 87.7%)
支出済額 2,415億8,481万円 (執行率 82.0%)

上段・予算額 下段・収入済額		歳入	歳出	上段・予算額 下段・支出済額	
1,243億	円	市税	民生費	830億	5,460万円
1,224億	4,017万円 (98.5%)	市債	土木費	755億	3,492万円 (90.9%)
519億	5,710万円	国庫支出金	公債費	661億	2,443万円
274億	6,730万円 (52.9%)	地方交付税	総務費	437億	9,171万円 (66.2%)
487億	3,097万円	県支出金	衛生費	402億	9,300万円
424億	4,308万円 (87.1%)	地方消費税交付金	教育費	402億	5,948万円 (99.9%)
133億	702万円	使用料及び手数料	消防費	287億	8,283万円
137億	9,457万円 (103.7%)	その他	その他	227億	913万円 (78.9%)
122億	739万円			261億	6,305万円
91億	7,340万円 (75.1%)			209億	7,560万円 (80.2%)
72億	5,800万円			221億	3,781万円
74億	8,584万円 (103.1%)			171億	456万円 (77.3%)
64億	6,401万円			132億	9,758万円
59億	3,778万円 (91.9%)			109億	4,880万円 (82.3%)
303億	3,810万円			147億	929万円
295億	5,989万円 (97.4%)			102億	6,061万円 (69.8%)

一般会計予算を市民1人あたりに換算すると?

1人当たりの市税負担額は… **17万5,857円**
1人あたりに使われるお金は… **41万6,742円**
1人当たりの市債残高は… **62万3,002円**

※3/31現在の推計人口 70万 6,823人から算出

市の財産の状況は?

公有財産	土地4,293万㎡、建物255万㎡ほか	※3月末現在の状況です。最終的な決算値は12月にお知らせします。
物品	車両936台ほか	
債権	民間への貸付金など67億円	
基金	579億円	

特別会計

※特定の事業を行う場合や、特定の収入を特定の支出に充てるために、一般会計と区分して経理している会計で、25年度は国民健康保険事業や介護保険事業など14会計があります。

会計名	予算額	収入済額(執行率)	支出済額(執行率)
国民健康保険事業会計	808億6,073万円	726億9,182万円(89.9%)	718億3,683万円(88.8%)
介護保険事業会計	544億 50万円	511億9,523万円(94.1%)	494億3,001万円(90.9%)
公債管理事業会計	414億8,435万円	414億5,968万円(99.9%)	414億5,966万円(99.9%)
競輪事業会計	154億 468万円	139億3,093万円(90.4%)	127億6,630万円(82.9%)
後期高齢者医療事業会計	74億4,720万円	69億9,150万円(93.9%)	61億7,621万円(82.9%)
清掃工場発電事業会計	13億4,443万円	12億2,785万円(91.3%)	7億2,267万円(53.8%)
簡易水道事業会計	9億 792万円	4億9,845万円(54.9%)	4億9,135万円(54.1%)
中央卸売市場事業会計	7億5,834万円	7億1,911万円(94.8%)	6億3,286万円(83.5%)
母子・寡婦福祉資金貸付金会計	4億9,284万円	4億8,742万円(98.9%)	3億8,998万円(79.1%)
農業集落排水事業会計	4億3,519万円	2億5,707万円(59.1%)	2億9,532万円(67.9%)
駐車場事業会計	3億1,361万円	1億9,509万円(62.2%)	2億9,889万円(95.3%)
電気事業経営記念基金会計	2億2,567万円	2億2,546万円(99.9%)	2億2,536万円(99.9%)
介護保険サービス会計	5,630万円	5,913万円(105.0%)	5,619万円(99.8%)
土地区画整理清算金会計	861万円	510万円(59.2%)	6万円(0.7%)
合計	2,041億4,035万円	1,899億4,382万円(93.0%)	1,847億8,170万円(90.5%)

※1万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

公営企業会計

※不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。なお、予算額などは、消費税込みの数字です。

●病院事業会計

上段：収益的収支 下段：資本的収支

収入		支出	
予算額	収入済額(執行率)	予算額	支出済額(執行率)
301億3,394万円	303億4,037万円(100.7%)	301億3,394万円	297億8,097万円(98.8%)
8億8,486万円	6億9,139万円(78.1%)	35億2,384万円	30億6,189万円(86.9%)

●水道事業会計

上段：収益的収支 下段：資本的収支

収入		支出	
予算額	収入済額(執行率)	予算額	支出済額(執行率)
102億9,545万円	103億4,676万円(100.5%)	98億5,602万円	93億3,157万円(94.7%)
42億1,171万円	28億8,180万円(68.4%)	124億5,572万円	82億5,176万円(66.2%)

●下水道事業会計

上段：収益的収支 下段：資本的収支

収入		支出	
予算額	収入済額(執行率)	予算額	支出済額(執行率)
186億1,375万円	185億 240万円(99.4%)	182億6,714万円	176億9,550万円(96.9%)
130億1,499万円	90億9,372万円(69.9%)	230億5,159万円	184億4,765万円(80.0%)

来年4月から
スタート

子ども・子育て支援新制度

問合せ

子ども未来課
☎ 221-1323

新制度のポイント

認定こども園の普及

●認定こども園は、幼稚園での幼児教育と保育所での保育の機能を併せ持つ施設です。

保護者の働いている状況に関わりなく、教育・保育を一緒に受けられます。例えば3歳以上の場合、保護者が仕事を始めた(辞めた)などで就労状況が変わっても、通い慣れた園を継続して利用できます。

●市立の幼稚園・保育所は、山間地域を除き、すべて認定こども園に移行します。

●私立の幼稚園・保育所は、認定こども園に移行するかどうか、時期も含めて、各園の判断によります。

幼児期の教育・保育、地域の子育て支援の充実

●家庭状況に応じて組み合わせて利用できる多様な支援を充実します。

例えばこんなふうにご利用できます。

- 認定こども園、幼稚園、保育所に通園
- 急な用事などが入ったら…
- ▶ 延長保育や一時預かり
- 子どもが病気に。でも休めない…
- ▶ 病児・病後児保育
- 子育てのことで相談したい…
- ▶ 子育て支援センター など
- 小学校に入学したら…
- ▶ 放課後児童クラブ など

よくあるご質問

Q. 利用手続はどうなりますか?

A. 新制度では、まずお子さんの年齢や保護者の就労状況に応じて市の支給認定を受けていただくこととなりますが、手続の時期や流れはこれまでと大きく変わるものではありません。
※支給認定とは、あらかじめ定めた客観的な基準に基づき、次のいずれかに区分するものです。<●1号認定…保育を必要としない3歳以上の子(教育)●2号認定…両親共働きなどにより、保育が必要な3歳以上の子(教育+保育)●3号認定…両親共働きなどにより、保育が必要な3歳未満の子(保育)>

Q. 認定こども園、幼稚園、保育所の利用料金はどうなりますか?

A. 原則として、保護者の所得に応じた段階的な料金体系となります。詳細は国から示される料金の基準を踏まえ、市が決定します。(これとは別に施設の判断で、バス代・教材費などの実費・上乗せ料金が設定される場合があります。)

「静岡市子ども・子育て会議」開催中です!

市の子ども・子育て支援についての取組みなどを話し合う外部有識者による会議で、どなたでも傍聴できます(次回は7/1(火)開催)。

●新制度の詳細については、決まり次第、広報しずおか、HPなどで随時お知らせします。ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。
●市子育て応援総合サイト「ちゃむしずおか」内の新制度に関するページを充実(7/1(火)開始予定)。スマートフォンでもご覧いただけます。

ちゃむしずおか 検索

